

# 町村週報

(町村の購読料は会費  
の中に含まれております)

## 2478号

毎週月曜日発行

発行所 **全国町村会** 〒100 0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号：電話03 3581 0486 FAX03 3580 5955

発行人 谷合靖夫：定価1部40円・年間1,500円(税、送料含む) 振替口座00110 8 47697

<http://www.zck.or.jp>

### 閑話休題

「ナイトキャップ」とは元々は夜寝る時、髪の毛を妨ぐためにかぶる帽子のことであるが、一日の疲れをとり、眠りを誘う寝酒のこともある。アルコールの駄目な私の場合、その役割を果たしてくれるのは、枕元の辞書である。

書物は読み始めると、目がよいよ冴えて、眠れず、翌日の仕事に差し支えることもあるので、ほどほどにしなければならぬものだが、寝床の辞書は、特に調べる目的も無いので、パラパラと適当に思いつきでめくっているうちに、思わぬ収穫があったり、勝手にとばし読みしたり、自由自在に扱える嬉しい相手である。眠りたくなったら、あえて難しそうな所を見つめ



御柱祭の木落し(長野県・諏訪大社)

ているとその内自然にうとうととしてくる。

辞書といっても大きな厚いものは図書館に任せ、たとえば今枕元に並んでいるのは「江戸ことは」「日本語源辞典」「常用字解」等々である。

### 枕元の辞書

千葉市女性センター名誉館長  
NHK番組キャスター 加賀美 幸子

元の字形は後ろ髪をひかれて立ち止まる姿なのであったか……と頷きつつ又頁をパラパラとめくる。  
最近では、重い辞書を手にする学生たちの姿を殆どみない。電子辞書やパソコンは、勿論、大いに便利だが、パラパラという紙の音の優しさ、又同じ頁の中に、探したい言葉と並んで、更に嬉しい発見をすることもあって、豊かな気持ちになることもしばしばである。

その中から「愛」をひいてみよう。「愛」という字は、立ち去るつとして後ろに心がひかれる人の姿を表している。その心情を愛といい、いつくしむの意味となる(常用字解)……愛の心は千差万別・千変万化だが、

「日本語源辞典」に「優し」を引いた時、隣に「恥かし」が並び、二つの言葉は「同根」と書かれてあり心惹かれた。厚顔無恥でなく、恥ずかしと思つ柔らかな心は、優しさに繋がるといふことであるうか。人生の徳をする実感が嬉しい「紙の辞書」の濃さや厚み、忘れたくないものである。

活 動	市町村長との意見交換会で全国町村会役員が意見陳述 = 自由民主党地方行政改革プロジェクトチーム……(2)
活 動	鹿野副会長が地方行政改革で意見 = 自由民主党地域再生調査会 ……(7)
情 報	カプセルNOW & NEW ……(9)
随 想	手前味噌 …… 栃木県町村会長・藤原町長 八木澤昭雄……(11)
情 報	政策レーダー ……(12)

もくじ



## 自由民主党

### 地方行財政改革 プロジェクトチーム



片山座長

# 市町村長との意見交換会で

# 全国町村会役員が意見陳述

自由民主党の総務部会内に本年3月設置された「地方税財政改革プロジェクトチーム」(座長・片山虎之助参議院予算委員長)は、4月9日、東京・永田町の同党本部において市町村長との意見交換会を開催した。本会からは、山本文男会長(福岡県添田町長)、鹿野文永副会長(宮城県鹿島台町長)、野中一二三副会長(京都府園部町長)、松本和夫副会長(佐賀県北方町長)、青木國太郎常任理事(東京都日の出町長)の5名の役員が出席し、意見を述べた。出席した市町村長からは、昨年末の地方財政対策において実質12%の削減措置により、今年度予算の編成に混乱が生じたことや来年度以降の財政見通しへの懸念など、政府の対応への不満が相次いで述べられた。

一方、片山座長からは、自民党として政府を監視する必要がある、地方の意見を6月に予定される内閣の骨太方針に反映させるため、5月中に意見をとりまとめる意向が表明された。

本会役員の発言内容と意見交換の概要は次の通り。

#### ◆片山座長挨拶

このプロジェクトチームを発足させたのは、16年度地方財政対策や三位一体改革のまとまり具合を見て、これでいいのかという危機感からです。こんなことでは、17年度以降地方財政は持たないし、我々の狙いは別の方向に行ってしまう。これでは困るというのが我々の認識です。

そのためにはやはり党が、皆さんと連携してしっかりと政府を監視しなければなりません。こういふことで始めましたので、今日は色々なことを言ってお頂き、我々としては4月から5月にかけて方向をまとめ、6月初めの経済財政諮問会議が出す骨太方針に活かしたいと考えております。また、17年度の概算要求にも反映し、できれば17年、18年のおおよ

## 活 動



山本全国町村会長

その地財対策も示すことができればと思っております。いろいろな抵抗もあり、総理をはじめ官邸の意向もあろうかと思いますが、党としてはしっかりと調整したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## 全国町村会役員発言要旨

## ◆山本会長

基本的なことについては、市長さんからお話がありました。私からも少し申し上げておきます。

三位一体の財政改革をやって、財源の削減を行うならばその分の事務事業を削減することです。私たちのやることばかりが増大し、身動きが取れないというのが実態です。

一方で、地方は無駄使いし贅沢すぎる、地方への税源移譲は考え直す

べきだという議論があります。こういうことを言うのは地方の実態を知らない人であり、東京に住んでいる人に地方のことが分かるわけがない。こういう意見を断じて許すわけには参りません。非難するほど楽なことではありません。こういう意見をとり上げないようお願いしております。

町村というのは、予算の振幅度が小さく、大きな削減という変動を吸収することができないのです。県であれば振幅度が大きいため削減されてもそれを吸収することができま

す。これを何とかするようにお願い申し上げます。しかし、我々がお願い申し上げているのは、一般財源であって自由に使えるお金をくださいと言っているのです。

自由に使えるお金というのが全くなくなってしまう。今年予算編成で町村長は大変な苦渋を強いられています。

基金を取り崩して予算を組んだ所や、中には半年分しか予算を組んでいないという所もあるようです。予算を組んだ後どのくらい基金が残っているか、各都道

府県町村会長の町村を調べてみたところ、20億円以上を持っている所は2つくらいしかありません。あとは、5億円前後しか持ってありません。ですから、このまま17年度に入っていくと、町村側の予算編成は殆ど不可能になるだろうと思えます。このことについては是非とも配慮をお願いします。

私の町では20名の職員を削減しました。田舎の小さな町で職員を20名も削減することは異常なこと。定年退職が5名、退職勧奨に応じた方も2、3名おりました。

もう一つ、3月で町立病院を止めましたが、これは非難されました。しかし、続ける場合毎年最低5千万円の一般財源をつぎ込まなければなりません。これまでは基金で不足を埋めてきましたが底をついてしまいました。

私の町には、開業医もたくさんおり、町立病院の使命は果たしたと判断し閉鎖しました。これにより、1億5千万円の人件費を削減することができました。

また、管理職以上の給与をカットすることにいたしました。一般職員の給与のカットも考えましたが、ラスパイルスが90を切っている状況では大変だと思見送りました。

ただし、職員の給与をカットすると働く意欲にも影響します。このような実態でございますので、ぜひ私どもが困らないような配慮をして頂きたいのです。

地方のことは地方の人にしか分からないのです。是非とも地方の意見をお酌み取りいただきませうようお願いいたします。

## ◆鹿野副会長

昨年1月、当時の片山総務大臣から、15年度予算は何とかここまできたが、16年度は大変なことになると、というお話を伺っておりましたので、今年度が大変なことはある程度覚悟いたしておりました。しかし、これほどまでとは思っておりませんでした。ほとほと参っております。

今日、私は市町村合併への影響という観点から申し述べさせて頂きました。私どもの合併は1市6町です。

今回の交付税等の削減で、最低でも影響額が1万人未満の町で2億円、1万人以上の町で3億円前後、市の場合で6億から7億円です。合併が大詰めを迎えているこの時期に、14万人の関係住民に公表するわけです。合併した場合はどうなるか、合併しない場合はどうなるか。合併しない場合、16年度の交付税をカウントすると3つの町が、1億3億円ずつ赤字で行かざるを得ない。これは、その3つの町が財政破綻するということを公表することになるのです。また、合併のために財政調整基金を標準財政規模の5%それぞれ持ち寄るということにしておりませんが、16年度の影響により持ち寄る金さええないのではないかと青い顔をしている町もございます。



## 活 動



鹿野副会長

## ◆野中副会長

私の町で、今回の交付税削減の影響額は2億9千万円でした。交付税が1億5千万円、臨時財政対策債の影響が1億4千万円でした。そのうえ、保育園の運営費の関係で8千万円の削減が行われております。所得譲与税は2800万円だけでした。

私の町でも16年度は基金を大幅にとりくずし、何とか予算編成をしました。

また町民の皆さんにも各家庭に敷

いているCATVの光ファイバによるインターネットの利用料を500円から1000円に今年度から引き上げました。

国会議員の皆さんに申し上げたいのは、私も今回の所得譲与税で少々ごまかされたのではないかと思います。この所得譲与税は、見方によっては小規模町村が切り捨てにされたのではないかと思いません。我々は、地方交付税で成り立っており、課税に対する客体もないことを十分ご理解頂きたいと思いません。

私の町でも今年度から町長の給与は20%のカット、助役・収入役は5%、管理職については3%のカットを行い、町民の皆さんに行政の厳しさを知ってもらうことを決めました。



野中副会長

我々はまず身を削ることを行いま

したが、一方で国の対応は甘すぎるのではないかと思いません。地方自治体が一生涯懸命やっている割には国はどれだけの改革をやられたのかと指摘せざるを得ません。今の国会議員の数が是なのか非なのか、私は半分くらいに減らすべきことを提起し

たいのです。また衆議院と参議院のあり方も抜本的に見直して頂きたいのです。参議院は設立当初の目的、原点に立ち返ってもらわなければ、税金の無駄遣いをされているような感じがいたします。

もう一つは、地方自治体は職員の削減努力をやっていきますが、国家公務員は平然として何ら削減されていません。私は国家公務員は10分の1位に減らしてもやっていけるのではないかと提起をしたい思っています。我々ももっと努力しますが、この機会に国家公務員のあり方、もう一つは都道府県のあり方、地方が合併されて効率化されていくのに都道府県が同じようにある必要があるのだろうか、その必要性について思い切った提起して頂くことが、最大の課題ではないかと思えます。

## ◆松本副会長

本年度の予算は、非常に厳しい予算となりました。私の町は、炭坑の閉山により新しい町づくりをやるということですが、がんばってきたところで、平成16年度の予算編成では先程来お話がありますように財源不足が出てまいりました。私の給与は10%、助役・収入役・教育長は7%のカットを行い、職員給与も2年間定期昇給をストップしております。

また、炭坑町でありましたのでイベントとして「トロッコレース」というのを毎年やってきておりましたが、それも止めました。色々な削減

財政シミュレーションの基準値は平成14年と15年に求めておりますが、これに16年度分を加味し、さらに17年度の予測値を入れて計算するととなると大変な作業になります。例えば、鹿島台町では、町長、三役の給与は20%のカット、職員の給与も4%のカットを行います。そのようなものを加味して改めて作り直して、赤字基調にならないようにしていることを住民に説明しなければなりません。

このように、合併を目前に控えた新たな課題に取り組むことは、大変ではありますが、これを必ずクリアしようとして堅く誓っております。17年度以降の展望が開けて参りませんと、この問題は必ず大きな妨げになってくるだろうと思えます。

活 動



松本副会長

をやっておりますが今年度予算は当初2億円足りませんでした。

財源が不足しておりますので、補助金のカットや、福祉関係も聖域としないであらゆる項目を削減いたしました。また、退職者の補充も行っておりません。このようなことで、どうにか1億2千万円の基金を取り崩しました。他の町村では基金がないということで悲鳴を上げているわけです。17年度、18年度の見通しを明らかにしていただき、どうか地方を切り捨てないようお願いいたします。

◆青木常任理事

私が特にお願したいのは現在の地方交付税制度を基本的に堅持して頂きたいということです。特に課税客体や自主財源の乏しい町村にとっ



青木常任理事

民は法の下に平等である」という考えを反映しているのです。どうか地方交付税をあまりいじらないで、山間や臨海でそれぞれの役割を果たし

ては命綱です。地方交付税制度は平衡交付金の時代から半世紀以上経過していますが、これが続いているのは、財政の豊かなところも厳しいところも一定の行政水準を保つことに大きな意義があるからだと思

ます。地方交付税は、憲法で述べられている「すべての国民は法の下に平等である」という考

ている町村の役割をお考え頂きたいと思

意見交換の概要

●出席国会議員質疑

三位一体改革の中で初めて出てきたのは補助金カットの議論です。そもそも補助金に手を着けるとい

は、地方に対するコントロールを外すということだと思

また、補助金をカットする手法について、廃止縮減していいものは

そこで、このスキームでこのままやっ

◆山本会長回答

地方に自立しなさい、自己決定しなさいと言っているのですから、補助金は全部廃止した方がいい

◆片山座長意見

今回の交付税削減と三位一体改革は同じではありません。同じだと考

それから、このプロジェクトチームはずっと残します。今年の政府のやり方を見ていると心配でしょう

市町村長さんは色々なことを言われますが、党は皆さんと同じ認識です。しかし、自立するのは厳しい

## 活 動



来の市町村長の努力まで吹き飛ばすようなことになってしまった。私はそれが残念ではない。

## ●出席国会議員意見

今回は、地元の市町村から非難されつらい思いをしました。しかし、気になるのは、今までと同じように交付税制度や保障が続くことは無理なことだと思います。国の財政再建がそうであるように地方の財政再建の道筋を示すようにすることが我々の役割だと思います。そのためには、相当血を流さざるを得ないと思っています。厳しい言い方ももしれないが避けて通れない認識だと思っております。

## ●出席国会議員質疑

財源源移譲でもう一つ問題なのは県と市町村の関係だと思います。本音として市町村長の立場では、県との間で税源をどのように取りたいのかということをお聞きかせください。

また、市町村合併の際に、それまで異なっていた行政サービスを調整する必要がありますが、その時に何が一番問題になっているのか。

それから、自己決定の問題を考えると、どのレベルがいいのか。都道府県はじゃまだと考えているのか、もっと大きな道州という形での自己決定がいいのか、それとも今の市町村のままがいいのか伺います。

## ◆鹿野副会長回答

意思決定の問題の前提として、県が政策決定をする際には、かなりの部分について市町村の意見を聞くべきだと思います。そうすると税の配分の問題もはつきりしてくると思います。どうしても議会の顔を見て決めているのが本音ではないかと思えます。議会の顔を見ている間は本当にいい県政はできないと思います。

合併でどんな事に苦労しているかということですが、例えば、「サービスは高く、負担は安く」という夢のような話が横行していますが、そこで出てくるのは、国民健康保険税でありますとか、水道料金、介護保険料、都市計画税などがあります。それから財産関係の統一というがなかなか大変です。

道州制について議論するとなかなか大変になってきますが、私もは合併に臨む姿勢として地方政府として確立するんだ、頼まれてするのはない、日本の地方自治に風穴を開けていくんだという気概を持っております。そこから道州制の問題に発展して行くんだと思います。

## ◆片山座長

皆さんのお気持ちは十分分かりました。今後は、今回の教訓を十分活かしたいと思っております。また、機会がありましたらよろしくお願いたします。

## 国民保護フォーラム

in GIFFU

～参加者募集中～

有事における国民保護について国民の関心が高まりつつあるなか、地方自治体としても積極的な取組が望まれます。このたび岐阜県では、国民保護法制についての理解、意識の向上と住民保護対策の推進を図るため、全国の自治体職員などを対象にした「国民保護フォーラム in GIFFU」を次のとおり開催することとしています。

記

## 1、開催日時

平成16年5月20日(木)～21日(金)

## 2、開催場所

飛騨・世界生活文化センター(高山市)

## 3、日程

【20日(木)】

■基調講演 内閣官房

■特別講演

「自治体と国民の危機への対応について」

青山繁晴独立総合研究所代表取締役

役社長

■分科会 政府担当職員をアドバイザーに、意見発表と討論を行います。

【21日(金)】

■基調講演 消防庁

■特別講演

「私たちの安全はだれが守るのか」

森本 敏拓殖大学国際開発学部教授

■パネルディスカッション

「その時、われわれ自治体は……」

コーディネーター 宮崎緑氏、パネ

リスト 梶原拓岐卓知事、森本敏

氏、青山繁晴氏、渡辺信行岐阜県議

会議員、森真各務原市長、渡辺文雄

氏、内閣官房、消防庁、防衛庁

## 4、参加費 無料

## 5、申し込み及び問い合わせ先

詳しい内容については、

<http://www.pref.gifu.jp/st/gifu/p/1117/portal>

をご覧ください。下記まで電子メール

またはFAXでお申し込みください。

岐阜県地域県民部防災局危機管理室

TEL: 0558(272)1111

(内線2747)

FAX: 0558(271)4119

E-mail: c11177@pref.gifu.jp



## 活 動

## 自由民主党 地域再生調査会

## 鹿野副会長が地方行財政改革で意見

昨年、政府に設置された地域再生本部に呼応する形で発足した自由民主党の地域再生調査会(会長・平沼赳夫衆議院議員)は4月8日、地方行財政改革に関する分科会による「地域再生と地方行財政に関するヒヤリング」を開催し、全国町村会の鹿野文永副会長・宮城県鹿島台町長と全国市長会の立谷秀清・福島県相馬市長から地方財政と行政改革のあり方について意見を聴取した。

同調査会は5月末を目途に地方自治体への新たな財政支援措置として「地域再生交付金」の構想を含めた提言書を取りまとめ政府に申し入れるとともに、参院選の公約にも反映させる方針。

鹿野副会長の発言要旨と質疑応答の概要は次のとおり。



鹿野副会長を述べる意見

## 鹿野副会長発言要旨

会長はじめ諸先生のご配慮によりまして、このような発言する機会を与えて頂きまして、厚く御礼申し上げます。

本日は全国町村会の常任理事会がございまして、全国約20名の都道府県の会長がこの会議において発言する内容をとりまとめました。その内容を申し上げますと、三位一体の改革については岐阜県知事が指摘しているように三位バラバラなのではないか、特に地方交付税がこのような形で切り込まれてしまったのは、自治体としてはどうにもならない状況であります。ある役員からは、「市町村合併は進むも地獄、残るも地獄」という言葉を以前良く耳にした

が、今回の件ではこの言葉が再現されているという発言がありました。

思い起こすと竹下総理がふるさと創生1億円を提唱されてからすでに15年が過ぎています。そのふるさと創生の精神が新たにここで地方再生という形でご検討頂いている

ことに対しましては、諸手をあげて賛成しておりますが、その最大の前提となるものは地方財政の確立でございます。そういった意味から今回も今回は地方財政に関して意見を聞いてくださるということで、大変意を強くしているところであります。

本日の会議で出た意見を1、2ご紹介いたしますと、ある県では職員の給与のカットを町村全体の30%位が検討している状況とのこと。当然3役に関しては、20%、30%の給与カットは当たり前になっております。さらに収入役を廃止したり、助役もどうしても必要な場合に置く、というように自らの身を切り、ただしてゆくという姿勢でやっております。

次に出てくるのは住民サービスにいかにかとさすに、住民参加を求めていくかという議論であります。21世紀の行政手法はサービスを行政が住民に提供して、住民がそれを受けるのではなく、住民と行政が一体となって共同コラボレーションを図ってゆこうというものであります。そして新たな合併の道筋もこういったところに求めてゆこうとしております。しかしこれには財政が伴わない

とどうしてもサービスを下げるを得ません。それが今回の交付税のカットによるものであります。交付税そのものは6・5%のカットであります。これを併せて臨時財政対策債もカットされましたので、全体では12%のカットということになります。

今年に入ってから町村長が集まると、どうやって予算を組んだかを聞くことが挨拶のようになっております。私は東北・北海道の協議会の世話役もやっておりますが、その集まりにおいても、これでは一揆でも起こさなければどうにもならないという話が出たところです。この話が大きくなりまして、来る5月25日に地方六団体が一体となって、7000人規模の総決起大会を日本武道館で開くことが決まりました。今このような大会を開くことになったのは、地方がそれだけ切羽つまった状況だということでもあります。

ここ何年かの全国町村会の動きを申し上げますと、平成13年7月には税財源確保という目的に向かったの大会を、15年2月には第27次地方制度調査会の動向を見据えながら、町村自治確立と地方交付税確保の大会を町村長と町村議長が共同で開催しております。何度大会を開いてもよいかからこの厳しい現状を切り抜けないで、なくてはならないというのが実情なのです。

ところが現実に進められている三位一体の改革は、2003年の骨太方針に盛り込まれているように、地

方交付税制度に盛り込まれている財源調整機能と財源保障機能のうちの保障機能にまで切り込んでゆこうというもので、嘩然としたのですが、私どもはまさか切り込むばかりではなく、対案も出して頂けるものと思っております。そのような対案を出していただけるのであれば、私どももありとあらゆる努力をして、血を流してでもやっつけてゆく覚悟でありましたが、結果的に16年度の予算をみると地方交付税の切り込みばかりが大きくなっており、更に臨時財政対策債も大きく削られているという状況です。人口1万人前後の町で2億から3億切られているのが、ごく普通の話です。このような実態でありますので、どこの自治体も大変で、どうしても予算を組めない所などは、収納率を100%にして組んだという、現実とはかけ離れた話も聞きました。

私どもは三位一体改革の考え方を否定するものではありませんし、地方分権の見地からすれば、地方財源、補助金、そして交付税を一体としてみてゆくことには異存がないところであります。しかし地方交付税の切り込みはこの中では3番パターンではないかと思えます。1番目は地方財源の確保であり、次に補助金のカットがあつて、最後に交付税に手をつけるという順番ではないでしょうか。交付税の財源保障機能があたかも地方の散漫財政、放漫財政を助長するかのとき論法がなされておりますが、私どもはそれは断じ

て否といわざるを得ません。なぜなら例えば先に決定された次世代育成支援対策推進法には大いに賛成しますが、この計画を委託する費用が私どもの町では約60万円、規模の大きな自治体は何百万かの委託費用がかかります。これについては交付税で措置されるようになってはいますが、交付税のパイそのものが減っていますから、そのしわ寄せがどこに来るかを考えると非常に心許ない限りであります。介護保険のスタートしかり、景気対策のための様々な施策も交付税で措置するということで進めた結果が、このような状況になっております。

今自民党でご検討頂いている地方再生交付金につきましても、私どもは歓迎したい気持ちの一方で、どのようにして自己財源を準備できるのかということになると、懐寒い状況であります。まず第一に地方財政の確立について強くお願い申し上げる次第であります。

### 西森 応答

出席国会議員からの意見(順不同)

○ 今回の交付税カットによりこの自治体も大変厳しい状況であることは解るが、悲鳴を上げるばかりでなく、まずは地方から対案を打ち出さなければならぬ。

○ 国からは地方には基金があるからまだ余裕があるではないかという見方もされるが、地方は借金ができないため、基金というものは生命線であり、その生命線までも切り崩して

予算を組んでいるという点をもっと理解してもらふ必要がある。

○ 現在、三位一体の改革が十分機能していない。どういった補助金のカットされて、どういった税財源の移譲があつて、その過不足を交付税でどのようにみられるのか、国があらかじめ明示しないと地方は予算が組めないということである。これを明示せずにいきなり交付税をカットしたから今回のような大混乱を招いた。

○ ラスパイレスについては、努力して基準である100を削った分については、翌年度に交付税を上乗せするというような措置をとつても良いのではないかと。

○ 基幹税の税源の移譲よりも、次世代を育成している地方に対して次世代の分は人口を多めに算定するというような交付税の役割を強化することも検討したらどうか。

### 鹿野副会長回答

○ 対案の最大のものとして町村合併に取り組んでいる。私の所では1市6町で取り組んでいるが、合併すると570億円くらいの予算が組めるが、合併しないと420億から430億円の予算になり140億の差が出る。問題はそこに至るまでの点で、合併するに当たり各自自治体で財政調整基金を標準財政規模の5%程度持ち込んでゆこうと決めていた当初の約束が、地方交付税が減らされたため、あてがう金がなく果たせなくなっているのが現状である。

○ 市町村に対する交付税の切り込みのスピードがあまりにも速すぎる。

悲鳴ではなくて現実の話である。

○ 地方財政についても一般行政経費は地方財政計画で予定されている20兆円より10兆円多い約30兆円で固められており、硬直化しているのが現状である。全国の自治体にあまねく行き渡らないという現実である。

○ 所得譲与税で基幹税について新たな風穴が空こうとしていることに關しは歓迎しているが、現実には補助金をカットされた分に交付税を当てているため非常に心許ない状況である。人口が集中している所とそうでない所の差が歴然となつてくるため、別途税制全体の改革に取り組んで頂く必要がある。

○ インセンティブに関しては、ラスパイレスとは別に職員をどれだけ削減しようとしているかの努力もみて頂きたい。

○ 検討されている地域再生交付金について、地元負担が伴うものだとしたら全く役に立たないものだと思う。

### 大島理森会長代理

国と地方自治は車の両輪であり、共同で日本の将来を作つてゆくものである。16年度の予算は切り込みすぎたというのが、実態であると思う。今後は理念とあり方にしっかりと方向を出してゆかなくてはならないと強く感じている。地域再生調査会で本日お聞かせ頂いた意見をしっかりと踏まえながら、地方財政がどうあるべきかを検討し、地方の再生を図るべく我々の政策に反映させてゆきたい。



情 報

カプセルNOW&NEW

知床100m運動地  
保全管理条例

北海道  
斜里町

知床を乱開発から守るため、わが国の先駆的なナショナル・トラスト運動として昭和52年から「知床100平方メートル運動」に取り組んできた町は、平成9年に保全すべき土地の買い上げを終えたことから、運動地の保全に向け「知床100平方メートル運動地保全管理条例」を制定した。

全国から寄せられた寄付金で取得した運動地を原生の森に再生し、厳正に管理することで、知床の自然保護を図っていくのが目的。譲渡不能の原則に立つて、運動地を永久に保全していくことを規定している。

斜里町環境保全課

01522(3)3131

自動販売機の適正な設置  
及び管理に関する条例

青森県  
深浦町

町は、青少年の健康被害の防止と健全な育成を図っていくことを目的に、たばこなどの自動販売機を屋外に設置することを禁止した。「自動販売機の適正な設置及び管理に関する条例」を平成13年4月に施行した。

設置を禁止したのは、たばこ、酒、青少年の健全育成を阻害する恐れのある書籍・雑誌・ビデオテープの自動販売機。違反者に対して町長は勧告を行い、従わない者については事実を公表していくことや、屋外撤

ユニーク条例

去を行ったものに対する助成制度についても規定している。

深浦町福祉課

0173(74)2111

空気の日条例

山形県  
朝日町

地域の自然や社会環境をまるごと博物館と捉えていくエコミュージアムに取り組んでいる町は、世界環境デーである6月5日を空気の日とする「空気の日条例」を平成4年に制定した。

自然と人間の共生、将来にわたって広く町民が自然の恵沢を享受すること、町がめざすエコミュージアムの具現化が目的。空気の日には「空気に感謝する心を育む」など、必要な行事を行うことを規定している。

朝日町企画課

0237(67)2112

飼いネコ適正飼養条例

東京都  
小笠原村

村は、人の適正管理下でない野ネコの繁殖に伴い、ふん尿害による公衆衛生の低下や在来生態系への影響が懸念されたことから、平成10年に全国初の飼いネコの登録を義務付ける「飼いネコ適正飼養条例」を制定し、平成11年4月から施行している。

条例では、飼い主はネコ飼養の旨を村長に届け出、飼養登録申請をしなければならぬと規定。飼養登録申請があった場合、飼い主に飼養登録証、首輪、ペンダント、飼養表示票を交付

していく。飼養登録料は1頭500円、2頭目以降350円。条例違反者に対しては、必要な指導、勧告、氏名公表をすることができると規定している。

小笠原村民課

04998(2)3111

キュービット条例

三重県  
多度町

町は、定住人口の増加と家庭環境づくりの支援の一環として、中年層者の結婚を促進する「キュービット条例」を平成8年に制定した。縁組を促進させるキュービット委員10名以内を年報酬3万円で委嘱。同町在住で引き続き定住する意志のある男女いずれか30歳以上の者の縁組をまとめ、結婚させたときなどに、結婚1組につき20万円の縁組手当を委員に支給する。

また、町は明るい住民福祉づくりとして「ABCD条例」を整備し、少子高齢化対策を推進している。Aは0〜6歳児に年間2〜3万円を支給する「エンゼル手当支給事業条例」、Bは3歳〜中学校卒業までの子どもに医療費を助成する「ベアーズ助成条例(福祉医療費の助成に関する条例)」、Cは「キュービット条例」、Dは99歳の誕生日に祝い金100万円等を贈る「ドリーム要綱(百歳長寿祝金等支給に関する要綱)」。

紀勢町住民課・福祉課

05987(4)1211

ウミガメ保護条例

徳島県  
日和佐町

ウミガメの産卵地として大浜海岸に毎年70〜120頭のアカウミガメが上陸する町は、ウミガメの保護を図っていくため「ウミガメ保護条例」を平成7年に制定した。

国の指定天然記念物になっている貴重な野生生物を町と町民等と一体となって保護し、継承していくのが目的。町長の許可なく、上陸しているウミガメの捕獲と産卵された卵の採取を禁止するとともに、ウミガメ保護に当たるウミガメ保護監視員の設置について規定している。

日和佐町総務課

0884(77)3611

子誉め表彰に関する条例

宮崎県  
南郷村

村は、頑張っている小中高校生を表彰する「子誉め表彰に関する条例」を平成15年に制定した。ボランティアを行っている子に贈る「奉仕賞」、人に親切な行いをしている子に贈る「親切賞」、本をよく読んでいる子に贈る「読書賞」、明るく挨拶する子に贈る「明朗賞」など11の賞を設け、毎年度末に表彰式を実施し、村長が賞状とメダルを贈る。対象者は、学校長など村民から推薦を受け、教育委員会で選考する。

南郷村教育委員会

0982(59)1111

# 脳力が能力の素

主体的に考え行動する力を養成する講座

能力開発インストラクター 鈴木房子

「主体的に考え行動する力を養成する講座」というタイトルを見て疑問に思う人はいないだろう。景気が上向いてきたとはいっても、いまだに企業を取り巻く環境は良いとはいえない。ところが、その中にあるという成功している企業や人がいるというのも事実。俗に「勝ち組」「負け組」というが、その差がほとんど広がって「極化現象」といわれている。このキーになるのが、「主体性」である。このシリーズは、「主体的」に仕事や人生に取り組み、勝ち組に入りたいと希望する人のためのものである。

主体的にやるとは、自分の内なる力を発揮することである。だから、まず「自分とは何か」ということから考えてみよう。実は、自分とは、自分の「脳」が決めて、動かして出上がった成果物である。「能力開発のすすめ」(城野宏著)によると「人間の行動はすべて脳からの司令による」という。自分の「脳」が自分をどう認識し、どういう指令を出して、どういう行動になり、その結果がどうなったかの膨大な組み合わせによって、「自分」は出来上がっている。

1000億個の脳細胞があるといわれており、この数は万人共通だ。ところが、現象とか現実的には、頭がいいとか悪いとか、優秀だとか、ダメなヤツなどという。つまり「差」がある。物質として同じなのに、なぜ差が出るのか、それも、けっこう大きな差が出るのはなぜか。

● 脳力と能力の違い

脳細胞は、刺激に対して互いに枝のようなものを出し合ってつながるという性質がある。互いにつながりあったものを「脳細胞回路」といい、脳の中で莫大な数の回路が出来上がる。脳細胞回路は胎児のときから作られ、人間が生きるための基本の回路は3歳まで、言語つまり思考のための基本回路は10歳ぐらいまでに出上がるといわれている。それ以降の回路は使われないとつながりが消える。人間が生きている限り脳細胞回路は作られたり消えたりを繰り返して、この回路の出来具合によって、その人の性格、思考、知識、行動などが決まる。いわゆる「個人差」である。したがって極論すると、良い回路が出来て上手く働くと優秀な人、まずい回路が出来てしまつて働きの良くないとあまり優秀と呼べない人が出来上がるというわけだ。ものごとの感じ方や受け止め方、

考え方も、この脳細胞回路の出来具合による。だから、同じ現象を見ても、ある人は好意的に受け止め、ある人は否定的に受け止める。さらに、脳細胞回路の出来具合は、「習慣」という形で実際の行動に表れる。本人は気づかない。無意識で行動しているのだけれど、表面に出てしまふ。だから八タから見ると、「なんだ、あれは!」ということになる。だ、あれは!」ということになる。実際の行動の蓄積が、「能力」である。つまり、仕事をする上で最も重要とされる「能力」は、「脳力」の結果として出来上がったものなのである。

## ● 脳を上手く使おう

脳細胞回路は「行動」によって出来る。望ましい脳の使い方を学習し、自分の意思で判断して行動を起こし、繰り返し正しい行動をしていけば、自分の脳の中に良い回路が出来ると、その結果、能力が上がって、良い結果を導くことが出来る。

景気が悪かろうと、会社の業績が悪かろうと、そんなのは何てことはないのである。肝心なのは、能力。状況が悪いときに良い結果を出せる人間だけが生き残っていく。幸か不幸か、日本もそんな感じになつてきた。状況が悪いと嘆くか、悪いからこそ元気に明るくたくましく活動できるか、分岐点は脳にある。状況が悪ければ悪いほど、脳を上手く使う訓練の場になる。もしあなたが主体的に生きたい、主体的に仕事をした、そして良い結果を出したいと望むならば、まず、そう思つてほしい。

**(あなたの思いをカタチにします。)**

手数料にいくらかかってもご利用いただけます	<b>スーパー定期</b>	実績豊富な商品ラインアップ	<b>グローバルセレクション</b>
しっかり、儲けたいかつて、安心です	<b>5年変動定期</b>	外貨定期預金	<b>ファーストクラス</b>
手数料無料で評判抜群	<b>ビッグ 2年・5年</b>	信託運用 自動返済	<b>信託ローン リレープランフレックス</b>

**SHIMIZU TRUST 住友信託銀行**

資料のご案内は住友信託スタイルセンター(ワンストップサービス)までどうぞ。  
 ☎0120-897-117 オペレーターがお客様ご要望にお応えします。  
 【受付時間】月～金曜日 9時～21時 土曜日 9時～17時  
 (ただし、夜: 24時間365日対応。12/31～1/3は休まず)

選ぶならUFJの

元金保証 安全・確実 **ビッグ**

＜収益満期受取型＞●2年・5年●1万円単位●設定日から1年以上たてば、中途換金も可。

**UFJ信託銀行**

本店 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1の4の3 ☎03(3287)2211



随 想

手前味噌



栃木県町村会長  
ふじはら 藤原 町長  
八木澤 昭雄

随 想

栃木県の北部にある藤原(ふじはら)町をご存知でしょうか。耳にしたこともないという方が多いかと思いますが、「鬼怒川温泉」、「川治温泉」と言えばお判りいただけると思います。

藤原町は鬼怒川温泉、川治温泉のある温泉観光地です。町は南北に細長く、中央部を鬼怒川が流れ、その渓谷に沿って国道121号線(今市市から山形県米沢市)と東武鉄道鬼怒川線、野岩鉄道会津鬼怒川線が走っています。国道を北に向かうと、各種のテーマパークが点在する鬼怒川温泉、さらに北上して後ほど紹介いたします景勝地龍王峡を過ぎると川治温泉郷、次は町の最北、三依地区(旧三依村)になります。三依は、福島県南会津郡田島町に隣接し、今なお独特の文化が伝承され、野仏群や

一里塚が点在するなど、牧歌的な雰囲気の中にも遠い歴史の面影があちこちに残っているところです。

私は、今年の2月の町長選において、町民の皆様の大なるご支援ご声援のもとに5期目の当選を果たしました。町民の皆様が安心して暮らせるまちづくりのため、毎日健康を第一に考え気持ちも新たに頑張っているところです。

私は、町議会議員であった若かりし頃より、毎朝、鬼怒川温泉街を一周するジョギングを日課としています。もともとは、健康管理と増進のためにはじめたことですが、今では、町民の皆様や鬼怒川温泉に訪れたお客様とのふれあいの場、そして町政へのご意見を承る情報収集の場として、私にとっては大切なものとなっています。長い間ジョギングを続けている

と、町の様子の移り変わりやいろいろな出来事にも遭遇しました。木造の旅館、ホテルは近代的な高層建築に変わり、砂利道は舗装道路に、そして現在では観光地のイメージアップを意識した特殊舗装が施され、また交通渋滞の解消と住民生活の安全向上のためのバイパスが建設されるなど、目まぐるしく変貌しました。私は、町の移り変わりを、日々、自らの目と肌で感じる事ができたのは、挫けずにジョギングを続けてきたお陰であると自分自身に感謝しています。

でも、この頃は寄る年波にも勝てず、また、夜更かしや深酒をした次の日などはする休みをするのがだいぶ増えましたが、休んだ日は、休むことも健康の秘訣かなと自分なりに勝手に都合の良い解釈をしている次第です。

ある夏の早朝のことでした。凜とした空気と鬼怒川の渓谷から立ち昇る朝霧の中、いつものようにジョギングしていた私は、立岩橋の中央部にかかったところで足を止め、ゆっくりと上流方面に目をやりました。すると朝霧に映えた大小様々な旅館・ホテル群が渓谷に浮き上がり、町並と一体となって現れました。その光景を目の前にして、私は思わず、藤原町は何ていい所なんだ、鬼怒川温泉は何

て立派な観光地なんだ、と心の内で自画自賛し、顔をほころばせながらつぶやいていました。本町は豊かな自然と温泉、様々なテーマパーク、そして景勝地龍王峡など、温泉観光地としての売り物は目白押しです。その中でも龍王峡は私の特に自慢でありお奨めの一つです。

龍王峡は、本県最大の河川である鬼怒川がいく万年もの長い歲月をかけてつくり出した奇岩怪石の自然造形で、遊歩道が川治温泉まで整備され、新緑から夏の緑、秋の紅葉、そして冬景色へと移行行く自然の美を探勝できる岩の公園となっています。渓谷のせせらぎや鳥のさえずりを聞きながら鬼怒川の青い流れに沿って進むと、男鹿川と鬼怒川の合流地点に「薬師の湯」として有名な川治温泉の岩風呂が迎えてくれます。露天風呂でゆっくりと疲れを癒し、川のせせらぎに耳を傾け、川治の町並を眺めながら味わう温泉情緒もまた格別なもの。本心に心が和み、至福の一時を与えてくれます。

是非、多くのお客様に訪れていただき本町のよさを存分に味わっていただきたいと思えます。私は藤原町の町長として微力ながらも町づくりに携わっていることに大きな誇りと喜びを感じています。



# ゆとりと やすらぎの 一体空間

静かでゆったりとした客室と  
一流ホテル(帝国ホテルグループ)  
との提携による上質なサービスにより  
皆様をお迎えいたします。



洋室ツイン



洋室シングル

## 土・日・祝日はリーズナブルに

土・日・祝日のご宿泊は  
平日料金の20%OFFでご利用いただけます。

金曜のご宿泊は  
平日料金の15%OFFでご利用いただけます。

ご家族の皆様方も割引料金でご利用いただけます。

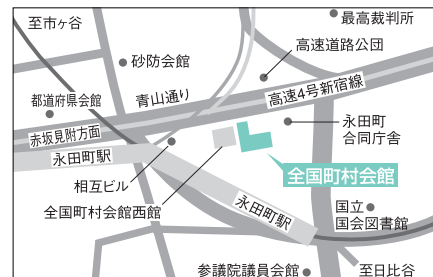
シングル 131室	ツイン 17室
平日料金 9,817円(税・サ込)より	平日料金 18,480円(税・サ込)より
土・日・祝日料金 シングル 7,854円(税・サ込)より	土・日・祝日料金 ツイン 14,784円(税・サ込)より

### 全国町村会館へのアクセスガイド

有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」3番出口徒歩1分  
丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩5分  
タクシー 東京駅から約20分

### 東京観光地へのアクセスガイド

東京ディズニーランド/地下鉄永田町駅からJR舞浜駅まで約34分  
浅草/地下鉄赤坂見附駅から浅草駅まで約27分  
東京タワー/地下鉄永田町駅から御成門駅まで約25分  
東京ドーム/地下鉄永田町駅から後楽園駅まで約10分  
東京都庁展望台/地下鉄赤坂見附駅から新宿駅まで約10分



市町村職員共済組合等の宿泊助成券がご利用いただけます。

ご予約・お問い合わせは

**全国町村会館** TEL:03(3581)0471 FAX:03(3581)0220  
〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号 <http://www.zck.or.jp/kaikan/index.html>